



主体的に！って言うけれど・・・

主体的に行動しなさい、主体的に学びなさい・・・最近よく言われますね。積極的にとか、自分からということもほぼ同じような意味で使われます。皆さんも言われていませんか？

私は、それは大切なことだとは思いつつ、なんだか、もっと頑張れ、強い気持ちをもてと言われていたような気がしてしまいます。

そこでちょっと調べてみました。人が主体的に動くためには、様々な条件があるようです。

【個人要因】

- 1 自分にとって行動をとる意味があるとき
- 2 行動するための知識やスキルがあるとき

【環境要因】

- 1 失敗を責められない場であるとき
- 2 サポートやフィードバックがあるとき
- 3 周囲の雰囲気ポジティブであるとき

個人要因は、ある程度自分で考えたり努力したりして整えるものです。これは予想通りでした。

なるほどと思ったのは、環境要因としてあげられている周りの人の力を借りる部分です。あなたが行動の主体であるときの友達や先生、家族からのバックアップです。とても心強いですね。

逆を考えてみてください。あなたは友達の主体的な行動を支える周りの人になります。お互いに支え合って生活していることが分かりますね。

みんなが主体的な一歩を踏み出せるよう、生徒も先生も、家族も、お互いに支え合う場を作れるといいなと思います。（教頭 西村美貴）

畑で野菜を育てよう！（5月14日）

普通科2年5組では、ライフラーニングBという授業の時間に野菜栽培の学習を行っています。植える野菜をみんなで話し合い考え、さつまいも、じゃがいも、トマト、オクラ、ピーマンに決めました。どの野菜でどんな料理を作るかなども、タブレット端末で検索し考えました。

畑では、役割分担をして植えたり、水やりをしたりと、協力して活動しました。夏休み明けから秋頃にかけて収穫できる予定です。レシピを調べて、みんな収穫を楽しみにしています。

（山形）



THE 専門教科！

産業科1年1組では、生徒に“頑張りたいこと”を聞くと、多くが、環境・オフィス・フードの3つのコースに別れて活動する「専門教科」と答えます。現在2つ目のコースを体験し、疲れた様子も見られますが、先輩の技術に刺激を受けたり、自分の得意を発見したりと成長する姿も見られています。自分と向き合い、学びを将来につなげてほしいと思います。（中村寛）



【先輩から指導を受ける1年生】～フードサービスコース～
※産業科では、2つの専門教科に「3つのコース」を設け、専門的かつ実践的な学習をおこなっています。

専門教科	コース	内容
流通・サービス	環境サービスコース	清掃業務に関する学習
	オフィスサービスコース	物流に関する学習
家政	フードサービスコース	食品製造・販売・接客に関する学習

履歴書を書こう

普通科3年1組では、職業の時間に履歴書の作成に取り組んでいます。

履歴書は、志望する就労先の方に自分について理解していただくための大切な書類であることを意識し、丁寧な文字で、簡潔で分かりやすい文章を書くことを心がけながら作成しています。



自分の特性や長所、得意分野について整理・分析して記入する欄もあり、自己理解を深める貴重な機会です。（対馬）

オープンキャンパス①（5月15日）

教職員対象のオープンキャンパスには、小中学校と特別支援学校より計13名の方々にご参加いただきました。授業見学では、生徒たちが生き生きと学習に励む姿をご覧いただくとともに、各ワーク班の活動について、代表生徒による丁寧な説明が行われました。

本校の学習活動や教育環境への理解を深めていただく貴重な機会となりました。（竹井）